

多値論理と VLSI コンピューティング小特集編集委員会

近年におけるシステムオンチップ（SOC）やシステムLSI の高機能化，小型化，低消費電力化は，主に設計・製造技術の向上にともなうシステムの極限的微小化・集積化によって実現されてきましたが，微小化のみでは解決が困難な種々の深刻な問題が生じています．この問題に対し，従来の 2 値に代わる多値デジタルコンピューティングをはじめとした，従来技術の延長とは異なる新しい概念に基づく VLSI コンピューティングの開拓が望まれております．また，多値論理を利用した論理設計や多値論理代数とその応用，ソフトコンピューティングなど，2 値論理の枠組みを超える新しいコンピューティング手法も期待されております．このような背景のもとに，「多値論理と VLSI コンピューティング」小特集号(平成 22 年 8 月号)を企画しました．特に，39th IEEE International Symposium on Multiple-Valued Logic (ISMVL'09)にて発表された講演論文も含めて，新概念に基づく多値論理と VLSI コンピューティングに関する論文を広く募集します．

1. 対象分野

多値論理代数，ファジィ論理，ソフトコンピューティング，量子コンピューティング，論理設計とスイッチング理論，テスト・検証，スペクトラムロジック，新概念 VLSI アーキテクチャ，多値 VLSI コンピューティング，ナノデバイスベースアーキテクチャなど．

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします．原則として刷り上がり 8 ページ以内とします．詳細は Information for Authors ([http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_iss.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html)) を御参照下さい．小特集号ということから，査読後の再提出期間（通常 60 日）を短縮することがあります．また，論文採録の場合は，掲載別刷代が必要となりますので御了承下さい．

3. 論文投稿締切日 平成 21 年 11 月 10 日（火曜日） 必着

4. 投稿方法

投稿は，本会電子投稿システム [https://review.ieice.org/regist\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist_e.aspx) による電子投稿とします．なお登録時には必ず "Type of Issue (Section)/Transactions" で [Special-ED] Multiple-Valued Logic and VLSI Computing を選択して下さい．[Regular-ED] や他の特集号を選択されませんよう御注意下さい．仮登録用紙と著作権譲渡承諾書は印刷して下記問合せ先へ平成 21 年 11 月 10 日（火）までにお送り下さい．

5. 問合せ先

樋上喜信 愛媛大学大学院理工学研究科電子情報工学専攻  
〒 790-8577 愛媛県松山市文京町 3  
Tel: 089-927-9979, Fax: 089-927-9979, Email: [higami@cs.ehime-u.ac.jp](mailto:higami@cs.ehime-u.ac.jp)

6. 小特集編集委員会

ゲストエディタ 亀山 充隆（東北大）

幹事 羽生 貴弘（東北大），樋上喜信（愛媛大）

委員 畑 豊（兵庫県立大）

笹尾 勤（九州工業大）

井口 幸洋（明治大）

高木 昇（富山県立大）

河口万由香（北大）

淡野 公一（宮崎大）

夏井 雅典（東北大）

植村 哲也（北大）

G. Pogosyan(国際基督教大)

【重要なお知らせ】

投稿に際しては，著者のうち少なくとも 1 名は本会会員でなければなりません．必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については，投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい．入会の案内はこちらを御覧下さい．<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>